

ATELIER F&B
Autumn & Winter Collection



男の殿堂モノ100傑

シック&エレガントなスタイルを
アトリエF&Bのネクタイで始める！

わりと自由な服装が許される仕事だから、いつの頃からか特別なシチュエーションでもない限りネクタイをすることがなくなってきた。それはそれで楽だし気に入っているのだが、今秋はもう少しシックで落ち着いた年齢に相応しいスタイルを心掛けたと思う。目指すはネクタイをしたカシミアスタイルだ。しかしながらワイドロープには冠婚葬祭用のネクタイしかない。まずはネクタイ選びから始めなければならぬ。今の気分なら誰もが知る有名ブランドよりも、本当の価値あるブランドを。トレンドをおさなながらも、大人らしいエレガンスを持ったデザインを選びたい。そして、リサーチを重ねた結果、お買い上げの最有力候補となったのがスイスの「アトリエF&B」というブランドだ。

アトリエF&Bは1919年にジュネーブにて設立された老舗のネクタイメーカー「アンティム・ムレー」から生まれた高級ネクタイブランドで、ネクタイに情熱を注ぎふたりの男が「エレガンスを何ものにも勝る」という信念のもと2002年にスタートしている。高級ネクタイ市場で確固たる地位を築き上げるアンティム・ムレー・グループは、フランスのケヤールに生産拠点を構え、過去にランパン、チエルツェイ、ニテ、リッチなど世界的ブランドと契約を結んできた。近年はアジアへと生産拠点を移すメーカーが増える中で、アンティム・ムレーは長年培われてきた職人技によるハンドメイドに拘り続け、クオリティ第一主義を貫いている。そのコンセプトはそのままアトリエF&Bに共通するものであり、品質の高さはその出自からして保証されているのだ。

そんなアトリエF&Bのネクタイは全て最高級のシルクを用いたものとなる。職人による緻密な裁断と、細部にまで配慮が行き届いたフィニッシュがその特徴と言えるだろう。そして、今シーズンの最新アイテムでは時代を超越する、ひとさねを洗練されたスタイルが提案されている。言わば、シックでカシミアを愛する男性のために用意された、英国の古典的デザインの再現といったところか。中でも気に入ったのが写真のクヌズ、クラシックな柄をエレガントに見せる、まさに今の気分がぴったりのアイテムだ。やわらかなカラーリングもコーディネート幅が広がります。これだけで様々なシャツやジャケットと組み合わせられるように思う。

ちなみに、アトリエF&Bのネクタイの裏に施されるパタークのステッチは、製作を担当したデザイナーによって6色のカラーが用意されており、誰が担当したアイテムなのか分かるようになっている。そしてネクタイを美しく持ち歩けるオリジナルのロールアップ式トラベルケース（写真右）も今シーズンから用意されるという。どこまでも配慮が行き届く紳士のようなブランドだ。

価格：各1万4700円
お問い合わせ
TEL 03-3500-5214
撮影/谷 賢一 取材・文/岡崎充泰